

2007年11月20日
独立行政法人 理化学研究所

川崎雅司チームリーダー及び Piero Carninci 前任研究員が

第7回「山崎貞一賞」を受賞

川崎雅司チームリーダー（フロンティア研究システム 交差相関超構造研究チーム）
及び Piero Carninci 前任研究員（中央研究所 林崎生体分子機能研究室）が、それぞれ下記の業績により第7回「山崎貞一賞」を受賞されました。贈呈式は11月16日に日本学士院で行われました。

受賞者名：川崎 雅司

（フロンティア研究システム 交差相関超構造研究チーム
チームリーダー）

受賞業績：酸化亜鉛による新半導体機能発現

受賞分野：材料分野



受賞者名：Piero Carninci

（中央研究所 林崎生体分子機能研究室 前任研究員）

受賞業績：キャップトラッパー法の開発、完全長 cDNA の単離とゲノム
機能注釈(アノテーション)のための基盤技術

受賞分野：バイオサイエンス・バイオテクノロジー分野



<参考>

財団法人 材料科学技術振興財団 ホームページ

<http://www.mst.or.jp/prize/2007/jushou.html>

<川崎雅司氏 略歴>

1989年3月 東京大学大学院工学研究科化学エネルギー工学専攻博士課程修了（工学博士）

同年 4月 日本学術振興会 特別研究員

同年 9月 IBM 社 T. J. Watson 研究所 研究員

1991年7月 東京工業大学 工業材料研究所 助手

1997年4月 東京工業大学 大学院総合理工学研究科 助教授
2001年4月 東北大学 金属材料研究所 教授
同年 5月 産業技術総合研究所 強相関電子技術研究センター チーム長 兼務
2007年10月 理化学研究所 フロンティア研究システム 交差相関超構造チーム長
兼務～現在に至る
同年 10月 東北大学 原子分子材料科学高等研究機構 教授 ～現在に至る

<Piero Carninci 氏 略歴>

1989年3月 トリエステ大学 博士号 (Biological Science)
同年 4月 イタリア ICGEB リサーチアソシエイト (Prof. C. Schneider 研究室)
1990年10月 TALENT (バイオテクノロジー会社) 研究員
1995年10月 STA フェロー (理化学研究所 ゲノム科学研究室)
1997年4月 理化学研究所 筑波ライフサイエンス研究センター 研究員
2001年10月 理化学研究所ゲノム科学研究室 研究員
2003年4月 同研究室 (現: 林崎生体分子機能研究室) 前任研究員
兼 ゲノム科学総合研究センター 遺伝子情報解析研究チーム 前任研
究員 ～現在に至る
2006年4月 群馬大学 非常勤講師 ～現在に至る

<授賞式の様子>

